

## 第12回 医療安全監査委員会議事録

日時：令和5年3月1日（水）

出席者：【監査委員会委員】

藤本良知委員長（議長）、森田眞照委員、永井仁美委員、  
吉野敬昌委員、谷川昇委員、薦幸治委員

【病院側出席者】

松田公志病院長、金子医療安全管理センター長、  
宮崎浩彰医療安全管理部部長、藤原宏司事務部長代理

【事務局】総合企画室 齋藤

議 事：

### 1. 業務状況報告

宮崎医療安全管理部長から、資料に沿って次の4つの業務報告が行われた。

- ① 医療安全管理部業務状況報告
- ② 医療安全管理委員会業務状況報告
- ③ 医薬品安全管理責任者業務状況報告
- ④ 医療機器安全管理責任者業務状況報告

### 2. 講評（監査結果）

主な意見は以下のとおりであった。

- ・生命維持に直結する様々な重要画像所見に関する研修を行うとあるが、どのように行うのか。

（回答）放射線科の支援を頂き Web で行う予定である。判断が難しい画像を含め、幅広い画像を対象とする予定である。また、医師だけでなく技師への指導も必要と考えている。

- ・介護施設では患者の状態をスマホと連動させ管理し、安全性を確保していると聞いている。早期の導入の検討してみたいか。

（回答）現在検討中である。なお、導入にはネット上の安全性の確保が前提となる。

- ・「患者の要望」への配慮について

（意見）看護師が忙しそうにしているので、「声の箱」に投書する患者も多い。直接言って頂ければすぐ対応できるが、投書の回収が週1回であるため、レスポンスが遅いという声もある。回収を週2回にすることも検討している。

- ・1患者としてお世話になっているが、多くの患者対応をする中、よく対応していると思う。

（意見）特に待ち時間対策として、会計、受付、採血等、医事課を中心にそれぞれの部門で、かつ多職種で、テーマを決め、ワーキンググループを作り検討してきた。特に会計と採血の部門では、待ち時間が20～30分短縮できた。また、病院の近くに待ちカフェスペースの設置、料金後払いシステムも採用している。

次回開催日について

令和5年9月6日（水）14：30から

以上